

平成 年 月 日

保護者・関係者の皆様へ

国立大学法人 上 越 教 育 大 学
教授 西 川 純 博士（学校教育学）

授業記録利用についてのお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私どもの研究室では、子どもたちが共に学び合う活動を行うことによって、子どもたちがよりよい人間関係をつくと共に、学習意欲を持続させ、基礎学力の確保を実現するための研究を行っております。今まで十年間、上記の研究を行い、人間関係、学習意欲、基礎学力の向上が見られることを実証しておりますと共に、出版物や各地での講演を通してその成果を多くの先生や保護者の皆様に知って頂く努力をしてまいりました。

現在、学校と共同し、子どもたちが学び合う授業を実践しました。子どもたちが意欲的に学習に向かう姿には強く胸を打たれました。その授業の様子に関しては、実際に授業を受けた子どもたちに是非聞いて頂きたいと存じます。

その授業における教師・子どもたちの様子は研究用としてビデオ及びICレコーダにて記録しております。また、今後もそのような授業実践及び記録を継続致したいと存じます。私どもの研究室では、その記録を基に、子どもたちが人間関係をつくと共に、学習意欲を持続させ、基礎学力の確保を実現することを実証したいと考えております。このことにより、日本全国の先生や保護者の皆様に学び合うことの素晴らしさを伝えたいと願っております。より多くの先生や保護者の皆様に、その素晴らしさを、より分かって頂くためには、教師・子どもたちの生の姿を伝えることが有効であると考えております。そのため、以下のように活用させて頂きたいと存じます。宜しく、ご了承頂きたいと存じます。

記

1 授業記録利用の目的

学校で行われた授業の様子とその学習の成果を広めることで、子どもたちが共に学び合う活動の素晴らしさをより多くの保護者や先生に理解して頂くことを目的としています。

2 授業記録利用の方法

この授業の様子を出版物（書籍、学会誌等）に、会話の記録や写真などとして利用します。
この授業の様子をCDやDVDに収録し、教員の研修会や各種の講演会等の場で公開します。
この授業の様子を、インターネットを通じて公開致します。

3 授業記録を扱う上での配慮について

学校関係者以外の者が、容易に個人特定出来るような画像の使用はしません。基本的に画像を公開する際には画質を落として使用します。

学校名・所在地は公開しません。

ここに記していないような考慮すべき事柄が発生した場合には、学校と協議の上、記録の扱いを検討します。必要に応じて保護者の方に直接連絡を致します。

なお、ご承諾を頂けられない場合は、平成 年 月 日までに、教諭までお申し出頂きたいと存じます。もしお申し出がない場合は、ご承諾頂けたと判断させて頂きます。なお、ご不明な点がある場合も 教諭までお申し出頂きたいと存じます。